

NeuroAI[®] ～視聴者の感想を見えるようにする脳情報通信技術～

“すごさ”
伝わっているかな



動画印象を文字で
表現する技術



NeuroAI

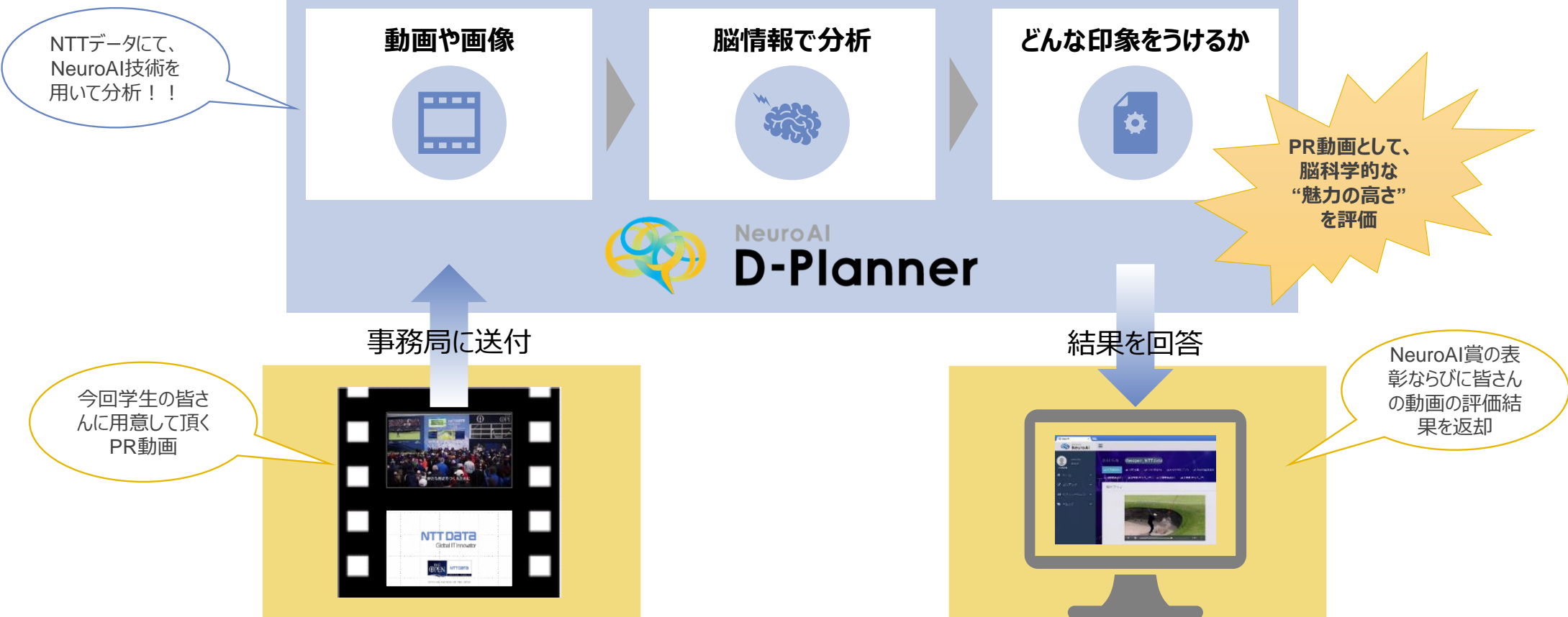
名詞	動詞	形容詞
芝生	ふれあう	小高い
運動公園	そびえる	広い
遊歩道	茂る	狭い
公園	見渡す	たくましい
緑地	はばたく	近い
グラウンド	翔む	険しい
運動場	広がる	涼しい
ゴルフ場	登る	速い
カントリークラブ	育む	古い
広場	わかる	美しい

視聴者が
動画のどこのシーンを、
“いいね”と感じているか。

動画を見たときの
好感度をグラフにする技術



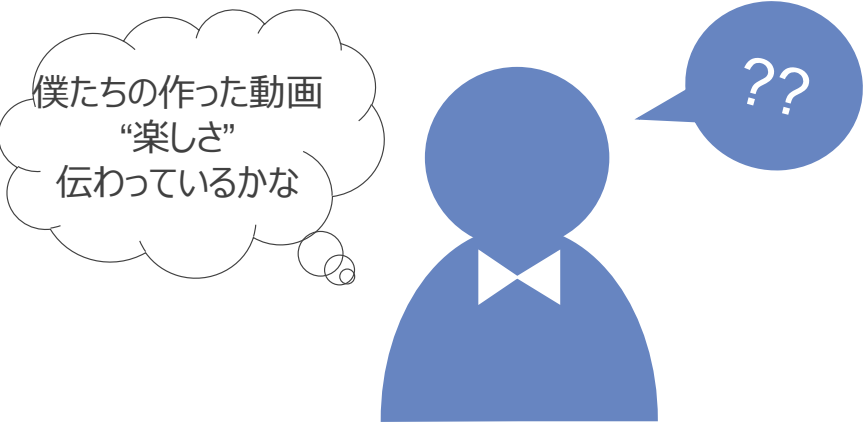
今回のNeuroAI賞の概要



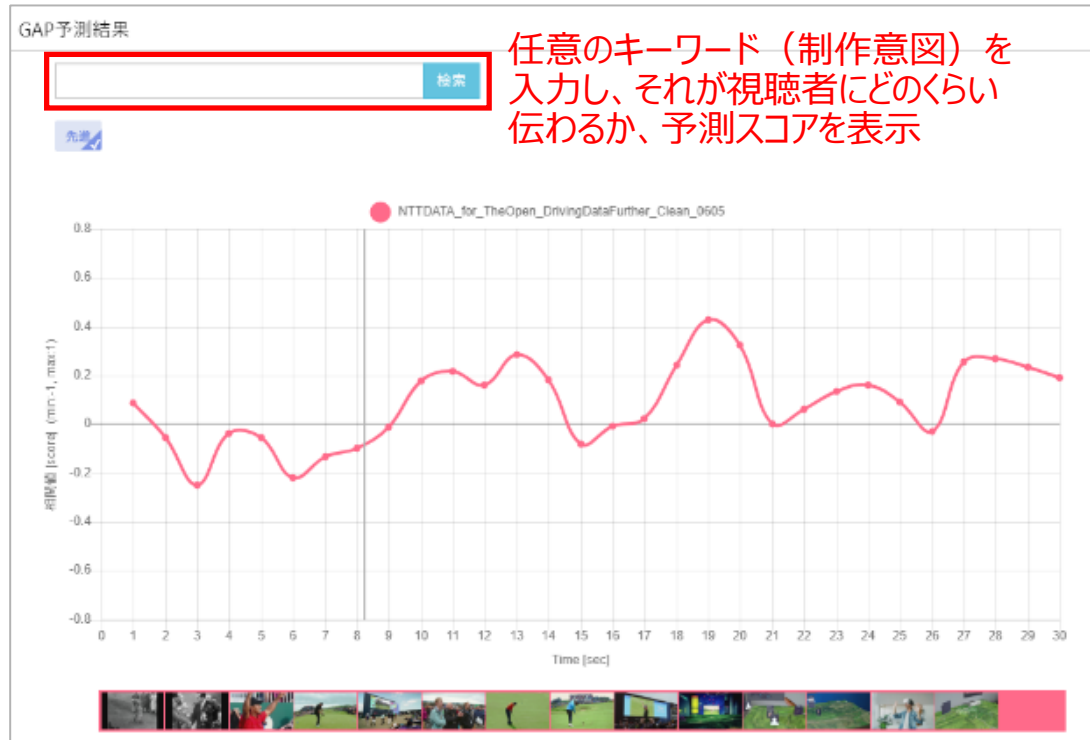
参考情報

機能①：伝えたいことがどれくらい動画や写真で表現できているかチェック

任意のキーワード（制作意図等）を設定し、それが視聴者にどのくらい伝わるかを予測。



▼アウトプットイメージ：時系列スコア



コンテンツの企画・制作意図が視聴者に正しく伝わるかを事前に予測することで
コンテンツの制作・配信における最適化やブランドマネジメントの検証等が可能

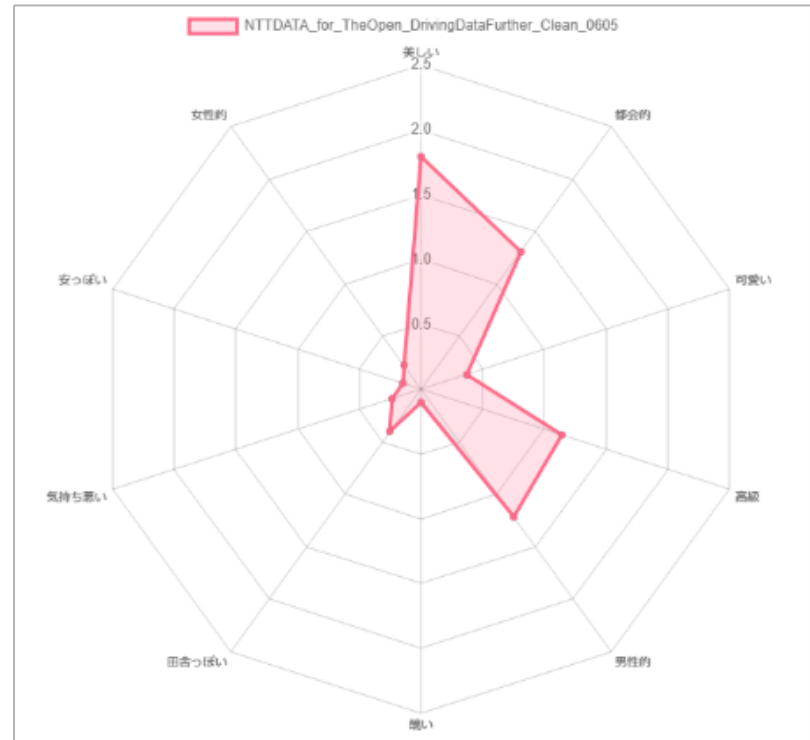
機能②：印象度予測

コンテンツが視聴者に与える印象を30項目の印象評価指標によってスコア化。

▼アウトプットイメージ：時系列スコア



▼アウトプットイメージ：平均スコア



コンテンツが視聴者にポジティブ／ネガティブな印象を与えるかどうか事前に検証することで、ブランドイメージ向上・毀損についての事前確認が可能

機能③ : 広告効果予測

クリック率などコンテンツをweb広告として出稿した際の効果を予測。

▼アウトプットイメージ



広告として出稿する前にその効果を予測することで、出稿するコンテンツの絞り込みや予算配分の最適化、制作のブラッシュアップなどが可能

機能④：好感度予測

TVCM調査会社が提供している「好感度」指標にもとづき、コンテンツが視聴者にどれだけ好感を与えるかを予測。

▼アウトプットイメージ



コンテンツが消費者に好感を与えるかどうか予測・評価することで、ブランドリフトや商品認知に関するコンテンツ制作・配信の知見を得ることが可能